

地域でつながり だれもが 安全・安心に暮らしていける 支え合いのまち
くらしき社協だより99号 令和6年 春号

ほっと社協!

Vol.
99



倉敷市共同募金委員会
マスコットキャラクター
うさぴー

主な
内容

- ・【特集】倉敷市いきいきポイント制度に登録しませんか!?
- ・出前福祉講座を利用してみませんか?
- ・令和6年度 奉仕員養成講座受講生募集
- ・ボランティア活動保険のご案内
- ・各地区社会福祉協議会の紹介
- ・赤い羽根共同募金 福祉施設配分(助成)等申請団体の募集
- ・赤い羽根共同募金「寄付つき商品 地域支援プロジェクト」新規登録企業紹介 など

倉敷市いきいきポイント制度を
利用してイキイキと笑顔あふれる
毎日を!



▲倉敷市子育て支援センターで楽しく託児ボランティアを行う『倉敷市いきいきポイント制度』登録者の皆さん



倉敷市いきいきポイント制度に 登録しませんか！？

●対象者

倉敷市に在住する40歳以上で、要介護1～5の介護認定を受けていない方

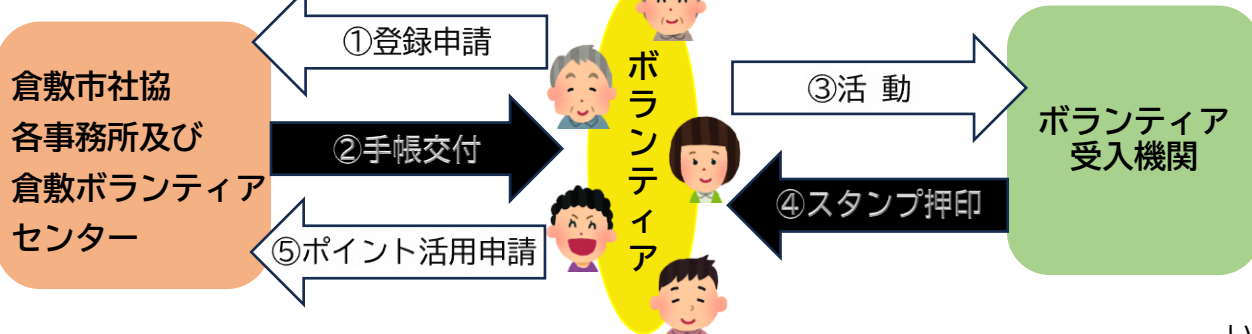
●登録に必要なもの

- 登録申請書（申請用紙は倉敷市社協各事務所にあります）
- 各種身分証明書（40歳～64歳の方）
介護保険被保険者証（65歳以上の方）
- ボランティア活動保険料（350円）
申請にはボランティア活動保険への加入が必要となります。
※登録年度のボランティア活動保険に加入済の方は、申請時にお申し出ください。



介護保険被保険者証

●利用の流れ



- 登録申請書を倉敷市社協各事務所（船穂福祉センターを含む）へ提出
- いきいきポイント手帳を交付
- 受入機関での活動
※活動する受入機関との活動調整は、ご自身でお願いします。
- 活動時間に応じて、受入機関でスタンプ押印
※活動1時間につき1スタンプ
1日にもらえるスタンプは2個までです。
- 年度末にポイント活用申出書を倉敷市社協各事務所へ提出・換金の申請
スタンプ数に応じて換金（1スタンプ＝100円で換金 上限5,000円まで）
※活用申出書の提出時には、振込先通帳と40～64歳の方は各種身分証明書、65歳以上の方は介護保険被保険者証が必要です。



いきいきポイント手帳

●ボランティア受入機関

市内の介護施設、子育て支援施設、障がい者支援施設などが受入機関として登録されています。受入機関の一覧は倉敷市役所地域包括ケア推進室のホームページからご覧いただけます。



倉敷市役所地域
包括ケア推進室
ホームページ

《受入機関の登録を希望する方へ》

受入機関の登録などに関するお問い合わせは、倉敷市役所地域包括ケア推進室（TEL426-3417）までご連絡ください。

倉敷市いきいきポイント制度とは？

介護施設や子育て支援施設などでボランティア活動を行い「自らの健康増進」を図り「いきいきとしたまちづくりに貢献」することを目的とした制度です。

ボランティア活動紹介①

友達に誘われてボランティアを始めた三木さん。特別養護老人ホームますみ荘のボランティア説明会に参加し、自分にできる活動として、洗濯物たたみの活動を選択され、活動を続けています。活動場所は三木さんの笑顔で暖かい雰囲気になっていました。

＜ボランティアからのコメント＞

家から歩くのに丁度よい距離で、ボランティアでは、いろいろな人と交流できることが楽しみです。ボランティアを始めて、やりがいや生きがい生まれ、誰にでも親切にしたいという気持ちが強くなりました。できる限り活動を続けていきたいです。



楽しく活動する三木さん



ますみ荘の職員の方々

＜施設の方からのコメント＞

ボランティアさんのご協力をいただくことで、利用者の生活も支えられ、職員も助かっています。ボランティアさんには本当に感謝しています。三木さんの前向きに、活動に取り組まれる姿を見て、職員も元気や活力をいただいています。

ボランティア活動紹介②

倉敷市子育て支援センターでは、子どもたちの遊び相手だけでなく、手作りおもちゃなどの作成をボランティアにお願いしています。センターには、ボランティアが手作りしたかわいいおもちゃで遊ぶ子どもたちの元気な笑顔があふれています。



ボランティアが作成した
ぬいぐるみ

＜施設の方からのコメント＞

手作りおもちゃは利用者さんからも好評です。コロナ禍でボランティア活動が制限される中でも、ボランティアさんには子どもたちやパパ・ママのために活動していただき、とても助かっており、本当に感謝しています。



いろいろなものを作成しています

＜ボランティアからのコメント＞

「皆さんとお話しできる、月に一度の楽しみ」
「楽しく活動できるし、ポイントがたまるのもうれしい」
「誰かのためになっていると思うとやりがいを感じる」

倉敷市いきいきポイント制度体験会を随時開催しています！

ボランティア活動は短時間のものから、1日のイベントなど様々です。倉敷市いきいきポイント制度で、どんな活動をするのか体験してみたい方や、制度に興味のある方を対象とした『体験会』を随時受け付けています。



《倉敷市いきいきポイント制度についてのお問い合わせ先》

倉敷ボランティアセンター（TEL434-3350）

出前福祉講座を利用してみませんか？

福祉教育って何？

子どもも大人も高齢者も、障がいのある人もない人も、誰もが安心して住み慣れた地域で孤立せずに、いつまでも自分らしく心豊かに暮らすことができる「地域共生社会」の実現を目指すことが求められています。

その実現に向けて、倉敷市社協では『地域でつながり だれもが安全・安心に暮らしていける 支え合いのまち』をスローガンに福祉教育を推進しています。教育といわれると、学校で児童・生徒を対象に行うものと思うかもしれませんが。福祉教育とは福祉を知り、住民主体による「ふだんのくらしのしあわせ」の実現のために、学び合いを通して「共に生きる力」を育む取り組みです。

ご要望に合わせ、様々なメニューを用意しております。出前福祉講座をぜひご利用ください。



講座 メニュー	車イス講座	ガイドヘルプ 講座	手話講座	点訳講座
	朗読講座	要約筆記講座 (中学生以上)	講話	高齢者疑似体験 (貸出のみ)

出前福祉講座を活用した 取り組みの紹介

地域の団体よりご依頼いただいた、出前福祉講座を利用した取り組みの一部を紹介いたします。「地域でこんなことがしたい」「利用したいけど、どうしたらいいかわからない」などお気軽にお問い合わせください。

<天城学区コミュニティ協議会 天城学区社会福祉協議会>

災害時の「逃げ遅れゼロ」を目指して、災害時に支援が必要な方（避難行動要支援者）の避難を想定し、地元の高齢者支援センター、特別養護老人ホーム サンバードナーシングホームなどと連携して開催されました。

高齢者疑似体験セットを着用した方の移動支援、車イスの操作や車イスを利用した避難の方法、寝たきりの方の移送や移乗の仕方など、支援が必要な方の避難のポイントや避難時に必要な配慮などを学びました。

福祉的要素を取り入れた画期的な避難訓練に、参加者は積極的に取り組み、とても有意義な訓練となりました。

岩谷会長は「学区には一人では避難できない方も住んでいて、住民のサポートが必要になる。ベッドの移乗や車イスなど実際に触れてみないとわからないことも多い。

今回の訓練の内容を今後に役立ててほしい。これからもこういった訓練を続けていきたい」と普段からの備えの重要性をお話してくださいました。



<蘭地区社会福祉協議会>

蘭地区の福祉協力委員の研修会として、車イス講座と高齢者疑似体験セットの講座を利用されました。段差や細い道・スロープなど、車イスを押したり、疑似体験をすることで、普段何気ない場所がバリアになっていることに気づきました。

参加者の方々は「車イスを実際に押してみても、車イスを使う場合の支援の仕方がわかった」「介助する場合の声のかけ方を考えるきっかけになった」や「福祉協力委員同士で一緒に体験できたことがよかった」などといった感想がありました。

研修会を主催された蘭地区社協の役員の方も「実際に体験することで、支援の仕方を考える良い研修会になった。これからもこういった研修を通して、安心安全で互いに支え合える地域を目指して活動していきたい」とお話しくださいました。



令和6年度 奉仕員養成講座受講生募集

障がい者に対する情報提供などの支援者として期待される【手話】【朗読】【点訳】【要約筆記】各種奉仕員の養成講座を開講いたします。詳しくは倉敷ボランティアセンターまでお問い合わせください。

【朗読】

広報くらしきや図書の音訳版を作成し、視覚障がい者への情報提供などの支援を行います。

【点訳】

広報くらしきや図書の点訳版を作成し、視覚障がい者への情報提供などの支援を行います。

【手話】

日常会話程度の手話表現技術を習得し、聴覚障がい者への情報保障や支援を行います。

【要約筆記】

講演会の全体投影や、ノートテイクなどにより、聴覚障がい者の支援を行います。

	朗読講座	点訳講座	手話講座	要約筆記講座
開 講 日	4月13日(土)	4月13日(土)	4月17日(水)	6月13日(木)
講座時間	10:00～12:00	13:30～15:30	18:30～20:30	9:30～12:30
講座回数	全22回	全20回	全40回	全17回
定 員	20名	20名	20名	10名
受 講 料	1,000円	2,000円	4,000円	4,000円
募集期間	3月1日(金)～3月31日(日)			5月1日(水)～ 5月31日(金)

※受講のお申し込みは、倉敷ボランティアセンターに所して受講申込書をご提出ください。電話での申し込み受付はできません。

※定員に達し次第、募集終了となります。

※岡山県要約筆記者登録試験を受験するためには、全17回の講座修了後、別途講座を受講する必要があります。



ボランティア活動保険のご案内

ボランティア活動中のさまざまな事故による「ケガ」や「損害賠償責任」が補償されます



「加入申込書」に必要事項を記入の上、保険料を添えて倉敷市社協各事務所（船穂福祉センターを含む）または倉敷ボランティアセンターにご提出ください。複数人加入する場合には名簿を添付してください。名簿の様式は問いません。

- ◆ボランティア自身の食中毒や特定感染症も補償されます。
- ◆熱中症（日射病や熱射病）は、補償対象となります。
- ◆台風などの風水害による死傷は、基本プランでも補償されます。

ボランティア活動保険	
基本プラン	350円
天災・地震補償プラン	500円

ご注意ください！！

町内会活動など対象とならない活動もあります。ご不明な点は倉敷市社協各事務所（船穂福祉センターを含む）または倉敷ボランティアセンターまでお問い合わせください。

<補償期間> 加入申込翌日から令和7年3月31日まで

（令和6年3月末までにご加入の場合は、4月1日より保険適用となります）

《各地区社会福祉協議会の紹介》

現在、市内の62小学校区のうち55小学校区に地区社会福祉協議会（地区社協）が設置されています。今回は「茶屋町地区社会福祉協議会」と「神亀地区社会福祉協議会」を紹介します。

ちややまち 茶屋町地区社会福祉協議会（倉敷地区）

茶屋町地区社協は、令和4年11月に香川大学地域強靱化研究センター特命教授の磯打千雅子氏を講師に『誰もがわかりやすい防災の取り組みのコツ～防災マップとタイムライン～』という演題で福祉講演会を開催しました。「災害が発生したらどこに、どうやって、誰と、何を持って避難するのかを普段から決めておくことが重要」という話などがあり、参加者は熱心に講演に耳を傾けていました。

令和5年2月と5月には、講演会での学びを活かして防災ウォーキングを実施しました。茶屋町学区愛育委員会が作成した『くらしき まちあるきさと歩きマップ』に防災情報を追加するために、危険箇所などを見つけながら区内を歩きました。



『ちびっこミンキ祭』で
磯崎眠亀記念館について
職員が説明

また、茶屋町地区は、岡山市や倉敷市中心部のベッドタウンとして、子どもや働き盛りの世代が多い地域です。住民同士が世代を超えて親睦を図るために、明治7年に建てられた町屋『磯崎眠亀記念館』で『ちびっこミンキ祭』を開催しています。令和5年度は子どもから大人まで約140人が訪れ、ヨーヨー・スーパーボールすくいやモルック（フィンランドのスポーツ）、屋台などを楽しみました。

「参加者に新鮮な気持ちで楽しんでもらえるように、行事の内容は毎年変化をつけている」と庶務の萩原さんは語られました。様々な行事を通して、日頃から顔を合わせ、災害時でも助け合える地域を目指して活動しています。



防災ウォーキングで倉敷川の
五間樋排水機場を訪れました

しんき 神亀地区社会福祉協議会（水島地区）



夏祭りの屋台がたくさん

神亀地区は連島山系を背にして水島灘を臨む学区です。平成23年4月に設立された神亀地区社協は、地域に根ざした夏祭りなどの行事を毎年行っています。令和5年度はコロナ禍で中止していた夏祭りが3年ぶりに開催されました。お楽しみ抽選会やカラオケ大会も大賑わいで、神亀小学校の全校生徒が参加していたように思えるほどの盛況ぶりでした。

秋には防災研修＆ウォーキングを実施しました。研修では、防災士から「発災時の避難先を決めておくこと」「混乱状態でもラジオなどで正確な情報を把握することが大切」という話を聞き、参加者一同が防災について再確認しました。その後、神亀ふれあい会館周辺の危険な箇所を確認しながら町を歩いてみました。参加者は「自分だけは大丈夫と思ってはいけない」「自分に直結した話で興味深かった」と防災意識が高まった様子でした。

茶木会長は「今後は活気を取り戻した夏祭りに加え、多世代交流に力を入れたい。この2～3年の間はコロナで制限されていたが、ようやく人が集まれるようになってきた。『安心、安全、安定』をモットーにみんなの絆で支え合う地域づくり」という目標のもと、以前のような活気ある活動に戻し、住民同士のつながりを強化していきたい」と意気込みを話してくださいました。



みんなで防災グッズの確認

福祉のまちづくりを支える
賛助会員名簿

※賛助会員の掲載につきましては、令和5年8月1日から令和5年10月31日までに賛助会費を納入いただいた皆様を掲載しています。（五十音順、敬称略）

倉敷(福)秋穂福祉会、(同)エフグロー、岡本製甲(株)、小川洋一、(有)沖宗、セイショク(株)、(株)創明コンサルティング・ブレイン、(有)高原農芸、辰巳ビル(有)、(有)ピュア岡山、藤原石油店、(有)二葉写真館、(株)丸五、(有)満月、(有)ヨコヤマ防災

水島(医)眞神耳鼻咽喉科医院

児島アーバンホール児島、明石被服興業(株)、(株)綾野工務店、(株)エース、エブリイ(株)倉敷林店、大上歯科医院、(株)オートショップカメイ、菅公学生服(株)、吉祥院、(株)木村石油、国安ファミリークリニック、倉敷シティ病院、(株)コーワ・アイ、(医)恒和会庵谷医院、児島マリンクリニック、(株)山水設備、三和包装(有)、(株)塩田屋醸造場、(有)清水組、(株)ショーワ、須磨商事(株)、清香、(株)瀬戸内カメラ、セロリー(株)、(株)タカハタ、(有)タニタ、天祥寺、永井釦(株)、中塚興業(株)、中村不動産(株)、(有)中山鉄工所、新見脳神経外科、(株)西村モータース、橋本被服(株)、豊和(株)、(有)松井辰雄商店、丸進工業(株)、マルハ(株)、三宅医院、(有)森川造園、山崎産業(株)、やまな内科整形外科

玉島(株)アキオカ

真備真備地区民生委員児童委員協議会、真備東地区民生委員児童委員協議会

社会福祉協議会へのご寄附、誠にありがとうございました。

「誰もが住み慣れた地域で、安心して豊かに暮らせる」よう、地域福祉活動を推進するために活用させていただきます。
※倉敷市社協などの税額控除対象法人へ個人で年間2,000円を超えるご寄附をされた方は、税制上の優遇が受けられます。令和5年8月1日～令和5年10月31日までにご寄附いただいた皆様を掲載しています。（五十音順、敬称略）

香典返し 【玉島地区】浅原 弘二（金一封）
香西美和子（金一封）
【真備地区】井上 茂樹（金一封）
中野 繁明（金一封）
匿名 名（30,000円）

篤志寄附 【倉敷地区】倉敷市ボランティア連絡協議会（9,660円）
倉敷市水江 水江五地区会（金一封）
昭和29年度天城小学校卒業生 傘寿同窓会（12,282円）
水江五地区会（金一封）
【水島地区】梶原 恒子（金一封）
“絆”プロジェクト 寺田まり ピアノリサイタル（金一封）
【児島地区】社会福祉法人 王慈福祉会（金一封）

お名前の掲載につきましては、寄附者の了承をいただいております。

なお、左記のほか3名の掲載を希望されない方からもご寄附をいただいております。

ご寄附は、倉敷市社協各事務所に持参いただくか、下記の口座へお振込みいただけます。

【振込先】※振込手数料はご負担ください。

金融機関：中国銀行 倉敷市役所出張所 預金種目：普通

口座番号：1117198

口座名義：社会福祉法人 倉敷市社会福祉協議会 寄付金会計 会長 中桐 泰

※お振込みの方で領収書が必要な方は、倉敷市社協総務課へご連絡ください。



赤い羽根共同募金 福祉施設配分（助成）等 申請団体の募集

岡山県共同募金会では、令和6年度の募金による配分（助成）申請団体を下記のとおり募集します。
詳しくは、岡山県共同募金会のホームページ「助成金情報」をご覧ください。

1 共同募金による助成

- (1)対象団体：社会福祉法人、NPO法人等が運営する社会福祉施設・事業所
- (2)対象事業：備品や設備整備、福祉車両の整備、建物の改修・補修事業
- (3)助成額：配分限度額は事業費総額の1/2以内（100万円まで）
車両については車両本体価格のみ配分対象

2 NHK歳末たすけあい募金による助成

- (1)対象団体：障がい者共同作業所、地域活動支援センターⅢ型等
- (2)対象事業：備品の整備、小規模な施設整備事業
- (3)助成額：10万円まで



岡山県共同募金会
ホームページ
「助成金情報」

※申請書の提出は、倉敷市共同募金委員会各支部・分会（倉敷市社協各事務所）まで。



赤い羽根共同募金「寄付つき商品 地域支援プロジェクト」新規登録企業紹介

※このプロジェクトは、企業やお店が寄付つき商品を登録して、売り上げの一部を赤い羽根共同募金へ寄附することで地域社会に貢献するものです。

登録企業：クラブン株式会社【笹沖410-5 TEL422-7000】

登録名称：「うさぎや×赤い羽根共同募金プロジェクト」

❖寄付つき商品

・mt（オリジナルマスキングテープ）【2種類】各400円

①あいちゃんと赤い羽根 ②ジーンズと赤い羽根

・そえぶみ箋【2種類】各400円

①あいちゃんと赤い羽根 ②ジーンズと赤い羽根

❖寄附額

mtとそえぶみ箋、それぞれが1つ売れるごとに、40円を寄附

倉敷市共同募金委員会では、本プロジェクトの登録企業を募集しています。

問い合わせ先：倉敷市共同募金委員会（倉敷市社協）TEL434-3301



(右)クラブン(株)うさぎや部担当
執行役員 伊澤 京子 氏
(左)倉敷市社協 会長 中桐 泰

福祉まちづくり自動販売機 設置者募集中！

「福祉まちづくり自動販売機」の
売り上げの一部は、倉敷市社協に寄
附され、地域福祉活動に活かされ、
社会貢献につながります。

自動販売機の新たな設置、または
既存自動販売機の契約変更をお考え
の個人・企業・団体の皆様、ぜひご
検討ください。



第53号機

株式会社榊原建設 様

(右)株式会社榊原建設
常務取締役 難波 章太 氏
(左)倉敷市社協
会長 中桐 泰



第54号機

**一般財団法人淳風会
淳風会健康管理センター倉敷 様**

(左から)一般財団法人淳風会
淳風会健康管理センター倉敷
原田 ゆりな 氏
中井 愛宝 氏
(右)
倉敷市社協
副会長 大野 治

第53号機、第54号機を
設置していただきました。
ご協力ありがとうございました！

編集・発行 社会福祉法人 倉敷市社会福祉協議会

事務所名	住所・電話等		施設名	休館日
総務課 地域福祉課	〒710-0834	倉敷市笹沖180番地 TEL 434-3301 FAX 434-3357	くらしき健康福祉 プラザ3階	毎週月曜日 祝日 年末年始
倉敷ボラン ティアセン ター	〒710-0834	倉敷市笹沖180番地 TEL 434-3350 FAX 434-3357		
倉敷 結婚相談所	〒710-0055	倉敷市阿知1-7-2-803 TEL 427-0667 FAX 427-0670	倉敷駅西ビル8階	毎週土・日曜日 祝日 年末年始
水島事務所	〒712-8062	倉敷市水島北幸町1-1 TEL 446-1900 FAX 440-0154	水島支所3階	
児島事務所	〒711-0912	倉敷市児島小川町3681-3 TEL 473-1128 FAX 470-0054	児島支所4階	
玉島事務所	〒713-8121	倉敷市玉島阿賀崎1丁目1-1 TEL 522-8137 FAX 523-0054	玉島支所2階	
真備事務所	〒710-1301	倉敷市真備町筋田1161-1 TEL 698-4883 FAX 698-9622	真備保健福祉会館1階	毎週日曜日・祝日 年末年始
船穂福祉 センター	〒710-0261	倉敷市船穂町船穂1861-1 TEL 552-5200 FAX 552-9030	船穂町高齢者福祉センター	
真備支え 合いセン ター	〒710-1301	倉敷市真備町筋田1161-1 TEL 698-5115 FAX 697-5160	真備保健福祉会館1階	